

テレビ和歌山 開局50周年企画 Wakayama Short Movie Festa50 募集要項

【テレビ和歌山50周年について】

テレビ和歌山は今年4月に開局50周年を迎えます。

キャッチコピーは「みんなでつながろっ 未来へつなごっ テレビ和歌山50周年」。

- ・ 50年見てくださった県民の皆様に感謝
- ・ 若い人たちに和歌山とWTVをもっと好きになってもらいたい
- ・ 原点回帰 → ローカルを極める

という思いを込めたこのキャッチコピーのとおり、

県民の皆さんと広く深く“つながる”企画を展開していきます。

【実施内容】

50周年を迎えるテレビ和歌山は、次世代を担う高校生の皆さんが作成した「つながろう和歌山」をテーマとしたショートムービーを募集します。作品はテレビ和歌山で放送し、制作した高校生の皆さんに生放送のスタジオで作品紹介をしていただく、テレビ出演の機会も設けます。

その他、4月に行われるテレビ和歌山感謝祭イベントやテレビ和歌山公式 YouTube などの SNS でも公開する予定です。

【背景】

和歌山の情報伝達の一助を担うテレビ和歌山は、若い人たちに和歌山とWTVをもっと好きになってもらいたいという思いから、県内の若手クリエイターが和歌山の魅力を切り取り発信する場を企画しました。

中でも YouTube Shorts、TikTok、Instagram リール動画などの台頭により、近年、気軽に撮影・映像編集ができるショートムービーの制作機会は若者を中心に増えていて、人気作品は、YouTube Shorts で数百万回～数千万回再生されるなど、その需要も高まっています。

短時間で感動や笑い、情報などを発信できるショートムービーで各地域の学生が切り取る県内の様々な景色や人をテレビや SNS で県内外に伝え、和歌山の魅力発信に繋がります。

また、県内の若手クリエイターを発掘し、技術や感性の発信・交流の場を提供することで、未来にはばたくきっかけ作りにも貢献したいと考えています。

この企画が、私達と県内の学生、そして県民の多くの方と広く“つながる”企画になればと願っています。

【募集概要】

(1) テーマ 「つながろう和歌山」

私からあなたへ 過去から未来へ あの場所からこの場所へ
和歌山で紡がれる“つながり”から、和歌山の人や場所、食べ物などの魅力や愛を全力で伝えてください。つながるの意味や撮影対象については自由な発想で結構です。

例…手と手が繋がる握手、2つの場所を繋げる和歌山の橋、思いを繋げる手紙、
写真を繋げて動画にする など

(2) 動画内の最後に『#つながろう和歌山』と表記したテロップを入れてください。
応募後、動画をご自身の SNS 等に掲載される場合は、『#つながろう和歌山』を記載し投稿してください。

(3) 動画の長さ 12秒/25秒/55秒 のいずれかの長さ
(弊社で冒頭にコーナータイトル画面をつけさせていただきます)

(4) 拡張子 mp4(H.264)/wmv/mov/mpg(mpeg)ファイル
画角 縦・横どちらでも可(比率16:9)
解像度(横画面の場合)1920×1080 ピクセルを推奨

(5) **各団体、何点提出いただいてもかまいません。**是非沢山の作品をお待ちしています。
お寄せいただいた映像は、実行委員会内で精査したうえで、放送等に使用させていただきます。

(6) 提出方法
作成した動画はインターネット上のファイル転送サービスやオンラインストレージ(ギガファイル便やfirestorage 等)を利用してアップロードしていただき、受け取りアドレスをメールでお送りください。その際、学校名、担当者氏名、連絡先をご記入いただき、**制作内容アンケート**も添付してください。

送付先メールアドレス：s_movie@telewaka.jp (Wakayama Short Movie Festa50実行委員会)

【サンプル映像 QR コード】

(例1) つながるポスト



(例2) つながるフルーツバスケット



テレビ和歌山若手社員作成

【締め切りと公開方法について】

- 一次締め切り 3月31日（公開は50周年イベント放送※、テレビ放送、公式 SNS）
- 二次締め切り 5月31日（公開はテレビ放送、公式 SNS）
- 三次締め切り 7月31日（公開は公式 SNS のみ）

【テレビ放送・出演について】

主にテレビ和歌山のレギュラー番組内での放送を予定。

希望する方はテレビ和歌山にお越しいただき、生放送でショートムービーを公開。動画に込めた思いや制作時の裏話などをお話しいたします。なお、放送日程は制作者と相談の上、決定いたします。

【注意事項】

(1) 撮影時について

- 自動車のナンバーや個人情報など個人の特定につながる情報が写り込まないように注意して撮影してください。写り込んだ場合は、個人が特定できないように加工するか、映像の使用をお控えください。
- 公共の場所や店舗などで撮影する場合は、その管理者に撮影の承諾を得たうえで撮影してください。
- ドローン等の無人航空機を使用し撮影する場合は、関係法令にのっとり上、撮影場所の管理者に事前に許可を得たうえで撮影してください。
- 撮影時に危険行為や迷惑行為を行わないでください。事故やトラブル等が生じた場合、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。

(2) 著作権について

応募作品中で使用する音楽や画像、映像などの著作物については、**応募者が当該著作物を有するもの、または権利者から事前に許諾を得たものに限り**ます。

(3) 肖像権について

応募された作品はインターネット上およびテレビ放送での公開に了承したものと見なします。したがって、**出演者は撮影時などに作品公開についての承諾を得た方**のみに限ります。

未成年者の出演は、保護者の同意を得た上で撮影してください。

承諾を得られなかった場合は個人を特定できないように加工するか、映像の使用をお控えください。

(4) **その他**

- 提出映像は作成者自身が創作したもので、未発表のものに限ります。
- お寄せいただいた映像を、テレビ和歌山が加工または修正を行う場合があります。
- お寄せいただいた映像に関する著作権(著作権法第21条ないし同第28条に規定する権利を含む全ての著作権を含む。)については利用者に帰属するものとします。ただし、利用者は、映像の送信時に、当社に対し、放送内や SNS、イベント等で映像を使用することを許諾します。
- 作品の著作権は、テレビ和歌山に映像をお送りいただいた時点で、弊社に無償で譲渡していただきます。(著作権法第27条および第28条の権利を含む)
- 本企画に参加された時点で募集要項に同意したものとみなします。

【問い合わせ先】

株式会社テレビ和歌山内 Wakayama Short Movie Festa50実行委員会

担当:風尾・上野山

TEL:073-455-3211

FAX:073-453-9543

メール: s_movie@telewaka.jp